

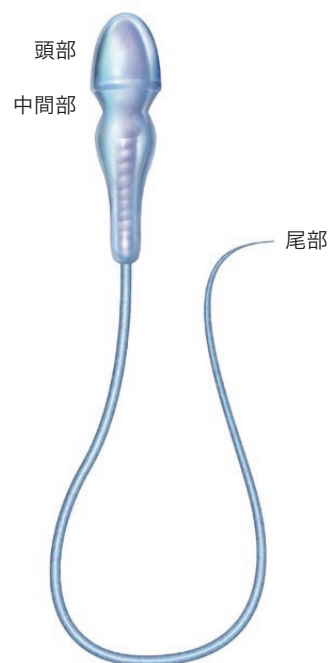
III 精子の受精能獲得

精液は精子と精漿(せいしょう)で成り立っています。2021年にWHO(世界保健機関)が発表した精液検査の正常値は、1回の射出精液量が1.4mL以上、精子濃度が $16 \times 10^6 / \text{mL}$ 以上、となっています。

精子は精巣の精細管内において精祖細胞から造られます。しかし、射精した直後の精子には卵子に進入するための受精能がありません。精子が膣から卵管に移動する間に受精能の獲得が行われているといわれています。これは、精子頭部の先体部分が膨潤化し、卵子の透明帯を通過するための酵素を放出するためと考えられています。

精子は射精後85時間後でも卵管に達するという報告がありますが、受精能力を保てるのは射精後72時間位とされています。

〈精子の構造〉



〈受精能を獲得する精子頭部の先体反応〉

